

南部運送株式会社

(一般貨物自動車運送事業)

会社概要

- 所在地／岐阜県大垣市
- 設立年／1969年12月
- 代表取締役／高橋 まなみ
- 従業員数／9名 (2024年1月現在)

労働時間・休暇の
サポート事例

ドライバー賃金制度改定、助成金活用による労働時間集計の効率化

支援先企業の抱える課題

就業規則が古く、給与規程等に課題のある内容だった。また、紙ベースの時間管理に対し、負担感を感じていたが、どのような対策でデジタルに移行すればよいか有益な情報が乏しかった。

専門家支援に基づく取り組み

専門家から、歩合給等の給与体系の整備について提案を受け、妥当な歩合率のシミュレーションを繰り返し行い、各ドライバーにも面談の上説明し、意見も取り入れながら、全員の同意を得て給与体系の整備を行った。また、事務員の賃上げのタイミングであったため、業務改善助成金を活用することとした。結果的に、その助成を受け、デジタル式タコグラフを購入できることになった。



取り組みによって得られた成果

賃金計算ルールの明確化により、労使の関係を良好にさせる効果があった。今後は、デジタル式タコグラフの導入により、業務が改善されると期待する。

代表者コメント

代表取締役 高橋 まなみ氏



専門家より、数あるデジタル式タコグラフの中から自社に合ったものを一緒に考えて提案して下さって、非常に助かりました。その他、給与規程の変更なども含め、当社としてすべきことを整理立てて教えてもらったおかげで、法令順守、健康対策に配慮できる会社に向かっていきます。ありがとうございました。

専門家コメント

社会保険労務士 川口 潤氏



支援企業においては、デジタル式タコグラフ導入前の現在でも、過重労働対策として、残業時間が長いと予想されるドライバーを優先的に手集計し、業務の偏りなどをできるだけタイムリーに改善されようとしています。そういった代表者の姿勢を見ても、この会社・従業員をしっかり守るという覚悟を感じます。私としても引き続きお役に立てるようサポートしていきます。